

今出水期の災害対応等について

1 要旨・目的


今出水期における風水害等の災害対応について、県・市町や防災関係機関と次のとおり取組を実施した。

2 現状・背景

出水期前に、避難情報の適切な運用や避難所の確保状況、防災気象情報の改善点、災害時におけるオンラインによる情報共有体制等を確認するため、県・市町及び防災関係機関と研修会・図上訓練等を実施した。

3 台風14号対応

本年9月の台風14号接近時においては、台風接近の前段階から県・市町及び気象台と台風の進路や気象状況等について迅速に情報共有することで、台風が接近する前日夕方までに、全市町での避難所開設を確認し、住民の皆様が適切に避難できる環境を確保するとともに、早めの避難行動について呼びかけを行った。

日時	対応状況	
9/16(金) 11:00	台風事前説明会	台風が県へ影響する可能性がある3日前から、県・市町・気象台と、予測進路や気象予報等を共有し、各機関の防災体制の移行及び各市町における避難所を開設するタイミング等を確認。
9/17(土) 14:30	台風説明会	
9/18(日) 11:00	台風説明会	
12:00	避難所開設等の要請	
15:00	県災害対策本部設置	各市町においても防災体制を確保。
15:15	本部員会議開催	県・市町に対し、初動体制の確保や早めの避難行動の周知を徹底。
17:30	気象台による気象解説	県・市町間でTV会議を常時接続し、リアルタイムな情報共有を実施。
18:00	全市町 避難所開設完了	
18:31	暴風警報発表	
22:15	気象台、自衛隊等リエゾン到着	
9/19(月) 11:00	気象台による気象解説	
15:00	台風最接近	
23:27	暴風警報解除	
9/20(火) 17:30	災害対策本部廃止	

4 防災・危機管理に関する訓練・研修等の取組状況

近年、頻発化・激甚化している災害に備え、県・市町及び防災関係機関と、緊急時の連絡体制の確認や職員の参集、災害対策本部の設置等、適切な防災体制の確保が図られるよう、訓練・研修に取り組んでいる。(今年度の取組については、別紙のとおり)

防災・危機管理に関する訓練・研修等の取組状況

【災害対応連携強化（県・市町）】

風水害（洪水・土砂）や地震等による災害を想定し、警戒期から発災直後を対象とした災害対応にかかる訓練を実施し、各職員の災害対処能力等の向上を図る。

実施時期	内容	対象
令和4年4月	初動参集訓練(地震対応)	県
令和4年5月	豪雨災害対応訓練	県
令和4年5月～6月	市町連携災害対応訓練(2市町)	県・市町
令和4年5月～11月	防災チャットボット動作確認訓練(計3回)	県・市町
令和4年6月	市町豪雨災害対応訓練支援(1市町)	県・市町
令和4年6月～令和5年2月	市町受援訓練支援(5市町)	県・市町

【災害・危機事案対応連携強化（県・市町・防災関係機関）】

自然災害（風水害・地震等）や危機事案（原子力・国民保護等）を想定し、県・市町などの防災関係機関に加えて、住民や民間事業者等が一体となって各種訓練を実施することにより、非常時における防災関係機関相互の緊密な連絡協力体制を確認・確立する。

実施時期	内容	対象
令和4年8月	総合防災訓練	県・市町・防災関係機関
(令和4年11月)	原子力防災訓練	県・市町・防災関係機関
(令和5年2月)	国民保護共同訓練(1市町)	県・市町・防災関係機関

【情報通信・伝達】

大規模地震等による停電等を想定した、非常通信機器の通信ルートを確認するための通信訓練や災害時の自治体から住民への情報発信にかかる伝達訓練等を実施し、非常時における円滑な通信・伝達体制を確保する。

実施時期	内容	対象
令和4年4月	非常通信訓練	県・市町
令和4年5月	Lアラート全国合同訓練	県・市町
令和4年5月～令和5年2月	Jアラート情報伝達訓練(計4回)	県・市町

【セミナー・研修】

学識経験者や有識者による職責に応じた各防災セミナーを開催するなど、市町長や副市町長の危機管理意識の一層の向上及び防災体制強化、防災担当職員の知識・スキルの習得や災害対処能力の更なる向上に取り組む。

実施時期	訓練・研修内容	対象
令和4年4月～8月	人材育成研修(基礎的研修)(計6回)	県・市町
令和4年5月	罹災証明書研修	市町
令和4年5月～11月	市町危機管理担当者研修(計2回)	県・市町
令和4年10月	副市町長防災セミナー	県・市町
令和4年10月	市町長防災セミナー	県・市町
(令和4年11月～令和5年2月)	人材育成研修(専門研修)(計4回)	県